

ins-PW1720-2310 対象商品 PW1720 シリーズ

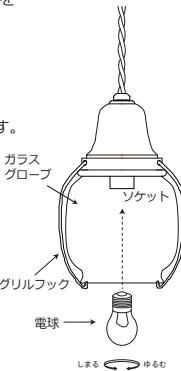
電球の交換・お手入れ

電球の交換について

電球は、器具表示のランプをご使用ください。指定以外の電球を使用すると、火災の原因となることがあります。

電球の交換方法

- 電源を切り器具の温度が下がってから行って下さい。
やけどや感電の原因となることがあります。
- グリルフック、グローブを外さなくとも電球は交換可能です。
- 本体下部からソケットへ直接電球を交換してください。



お手入れについて

- 明るく安全にご使用いただくために、定期的に清掃、点検してください。（6ヶ月に1回程度）
- 汚れを落とすには、石けん水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジン等揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけないでください。変色・破損の原因となります。
- 照明器具の取り替え時期の目安は、通常の御使用状態において約8年から10年です。安全に使用するために、5年に1回程度の器具の点検および、6ヶ月に1回程度の清掃を行なうようにして下さい。

△ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

お客様へ お買い上げ有り難うございます。ご使用の前にお読みのうえ、正しくお使いください。
本冊子は必ず保管してください。

△ 警告

- 器具を改造したり部品交換をしないでください。火災・感電・落下によるけがの原因となります。
- ランプは器具表示の物を使用してください。間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因となります。
- 異常を感じた場合、速やかに電源を切ってください。工事店、販売店にご相談ください。
- 器具や電球（ランプ）を布や燃えやすいもので覆わないで下さい。火災・感電の原因となります。

△ 注意

- 点灯中や消灯直後のランプにさわらないでください。ランプやその周辺が加熱しておりやけどの原因になります。
- 器具の近くにストーブなど、温度の高くなる物を置かないでください。火災の原因となります。
- LEタイプ付属のLEDランプはホタルスイッチ等のオフライト付きの壁スイッチを使用した場合、点灯や点滅等の不具合が発生する場合があります。その際は、お客様でお使いの壁スイッチに適合するLED電球に交換をお願い致します。また、LEDランプの交換が困難な照明器具の場合は壁スイッチをオフライト無しのタイプに交換対応をお願い致します。

室内用

室内専用です。屋内に設置してご使用ください。

使用電圧

PW1720(LE表記無し)
AC 100V
ミニクリプトン球 E17 40W
PW1720 LE(LE表記あり)
ミニ電球型LED E17 4W

安全に関するご注意

△ 警告

- この器具は、室内用 吊り下げ照明器具です。下記の使用環境、条件では使用しないで下さい。感電火災落下的原因となります。
- ・常時、周囲温度が35℃以上になる所。
- ・風呂場など、常に湿気の多い（85%以上）所。
- ・振動・衝撃の激しい所や、腐食性ガス・可燃性ガスの生じる所。
- ・粉塵の多い所。
- ・床面、壁面への取付け。
- ・軒下であっても屋外への取付けは出来ません。
- 器具の施工は、施工説明書にしたがい確実に行ってください。施工に不備があると火災、感電、落下的原因となります。
- 取付け方向の指示をまもって下さい。指示以外の取付をすると火災・落としてけの原因になります。

△ 注意

- 器具に表示された電源電圧の±6%以内で使用して下さい。火災・感電の原因になります。
- 温度の高くなる物の上に取付ないでください。ガス機器やその排気管の付近に取付ないでください。火災の原因になります。
- LEタイプに付属のLEDランプは調光機能付きの回路には使用できません。
- LEタイプ付属のLEDランプはホタルスイッチ等のオフライト付きの壁スイッチを使用した場合、点灯や点滅等の不具合が発生する場合があります。その際は、お客様でお使いの壁スイッチに適合するLED電球に交換をお願い致します。また、LEDランプの交換が困難な照明器具の場合は壁スイッチをオフライト無しのタイプに交換対応をお願い致します。

各部の名前と付属部品

△ 注意 施工前に部品をご確認ください。

付属部品

本体(真鍮製) = 1ヶ ガラスグローブ = 1ヶ

グリルフック(真鍮製) = 3ヶ

ランプ = 1ヶ

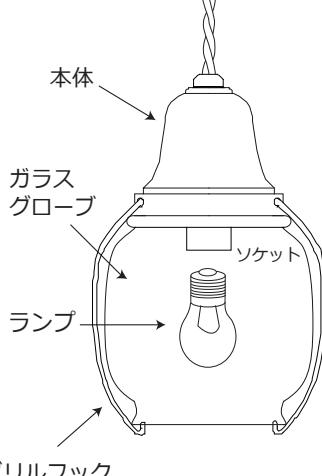
PW1720

LE表記の無いタイプは
ミニクリプトン球 E17 40W が付属

PW1720 LE

LE表記のあるタイプは
ミニ電球型LED E17 4W が付属

引掛けシーリング用キャップ



取付方法

△ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

天井面への取付専用

△ 注意

- 既に設置されている引掛けシーリング台座が 強度が本製品の重量に耐えられない場合 取付けできません。
- 傾斜天井面への取付けはしないで下さい。コードは途中で結ばないようにして下さい。

取り付け方

△ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

△ 取付場所の確認

角型引掛けシーリング専用です。

埋込み型ローゼットには取付けできません。

角型引掛けシーリングに交換してから

取付けて下さい。

引掛けシーリングを交換する場合は電気工事士の資格が必要です。
必ず工事店、電器店に交換工事を依頼してください。

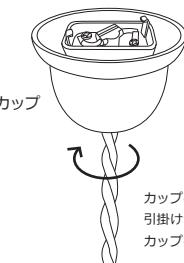
○ 取付可



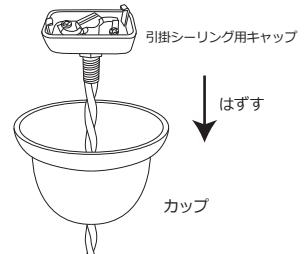
× 取付不可



カップの取り外し



カップを反時計回りに回して
引掛けシーリングキャップから
カップを取り外します



※ 取り外したカップで本体を傷つけないように
注意して下さい。

引掛けシーリングへの取付け

天井面

